

松川町版DMO

「南信州まつかわ観光局（仮称）」

の事業計画と組織体制等について

（設立検討委員会での協議経過）

平成28年09月13日 第1回設立検討委員会

- ・松川町版DMOの設立検討開始（検討委員会の設置）

平成28年10月03日 第1回幹事会

- ・設立に向けた今後の進め方、戦略会議の参加者募集

平成28年10月18日 第1回観光交流地域づくりセミナー

- ・講師 高砂樹史氏（長野県DMOアドバイザー）
- ・演題 「観光・交流を手段とした持続可能な地域づくりを学ぶ」

平成28年10月18日 第2回設立検討委員会

- ・設立に向けた今後の進め方、戦略会議の参加者募集

平成28年12月22日 第3回設立検討委員会

- ・検討状況経過報告

平成29年01月23日 第2回幹事会

- ・今後の進め方と平成29年度事業内容について

平成29年03月23日 第3回幹事会

- ・観光局の目的と事業内容
- ・地方創生推進交付金の活用について

平成29年04月18日 第4回幹事会

- ・法人形態
- ・組織体制

平成29年04月28日 第4回設立検討委員会

- ・観光局の目的と事業内容
- ・法人形態
- ・組織体制

- 平成29年05月18日 第5回幹事会
 ・ 設立趣意 ・ 平成30年度事業計画（案）
- 平成29年06月05日 第1回観光交流地域づくりセミナー
 ・ 講師 アレックス・カー氏
 ・ 演題 「世界に伝えたい日本の魅力、地域の魅力」
- 平成29年06月21日 第5回設立検討委員会
 ・ 経営理念、経営目標 ・ 地域ブランド
 ・ 地方創生推進交付金事業 ・ 平成30年度事業計画（案）
- 平成29年07月20日 第6回設立検討委員会
 ・ 関係団体との協議状況 ・ 庁内連絡会議の設置について
 ・ 先進地視察等の報告
- 平成29年09月27日 第7回設立検討委員会
・ 関係団体との協議状況 ・ 庁内連絡会議での協議状況
・ 理事会等の組織体制

= 以下予定 =

- 平成29年10月00日 第8回設立検討委員会
- 平成29年11月00日 第9回設立検討委員会
 ・ 理事会等の組織体制 ・ 個別事業（収支）計画（3か年）
 ・ 定款、組織名称 ・ 設立に要する経費（H29年度補正予算）

【町民向け広報】

- 平成28年09月 広報まつかわ平成28年10月号（観光局って何ですか）
- 平成28年11月 広報まつかわ平成28年12月号（進捗状況1）
- 平成28年12月 広報まつかわ平成29年01月号（進捗状況2）
- 平成28年12月 平成28年12月自治会長行文書 [組合回覧]（戦略会議の状況）
- 平成29年10月 平成29年10月自治会長行文書 [各戸配布]（観光局設立の検討状況1）
- 平成29年11月22日 町民向け報告会 & 観光交流地域づくりセミナー[第3回]
- 平成29年12月 平成29年12月自治会長行文書 [各戸配布]（観光局設立の検討状況2）

1-1.全体スケジュール

	平成28年度						平成29年度												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
観光局設立準備室 (事務局)	既存事業の棚卸し						組織構成（法人形態等）の検討						定款・法人登記						設立総会 H30.4.1 事業開始
	目的・役割の確認						青年の家活用に関する調査検討						設立準備関係予算						
	経営理念、経営目標、事業計画等の検討作成																		
	関係団体へのヒアリング																		
	情報戦略（ウェブサイト構築、パンフレットの見直し検討）																		
広報メディア（広報誌、CATV、HP等）にて状況報告 町HPに検討委員会等情報掲載 広報まつかわ12、1月号 各戸配布チラシ10月・12月																			
講演会① 10/18			町民向け説明会 (12、3区長・自治会長会)			講演会② 6/5			講演会③ 町民向け報告会 11/22			町民向け説明							
戦略会議	講義・ワークショップの回 10/27 11/21 12/21 1/27 2/24 3/24						滞在交流プログラムの企画造成、地域ブランドの言語化 4/27 5/18 6/21 7/20 8/22 9/26												
	情報共有の回 11/8 12/7 1/12 2/14 3/9						モニターツアーの実施												
検討委員会	第1回 9/13	幹事会 10/3	第2回 10/18	第3回 12/22	幹事会 1/23	幹事会 3/23	幹事会 4/18	第4回 4/28	幹事会 5/18	第5回 6/21	第6回 7/20	第7回 9/26	会議	会議	会議	会議	会議		

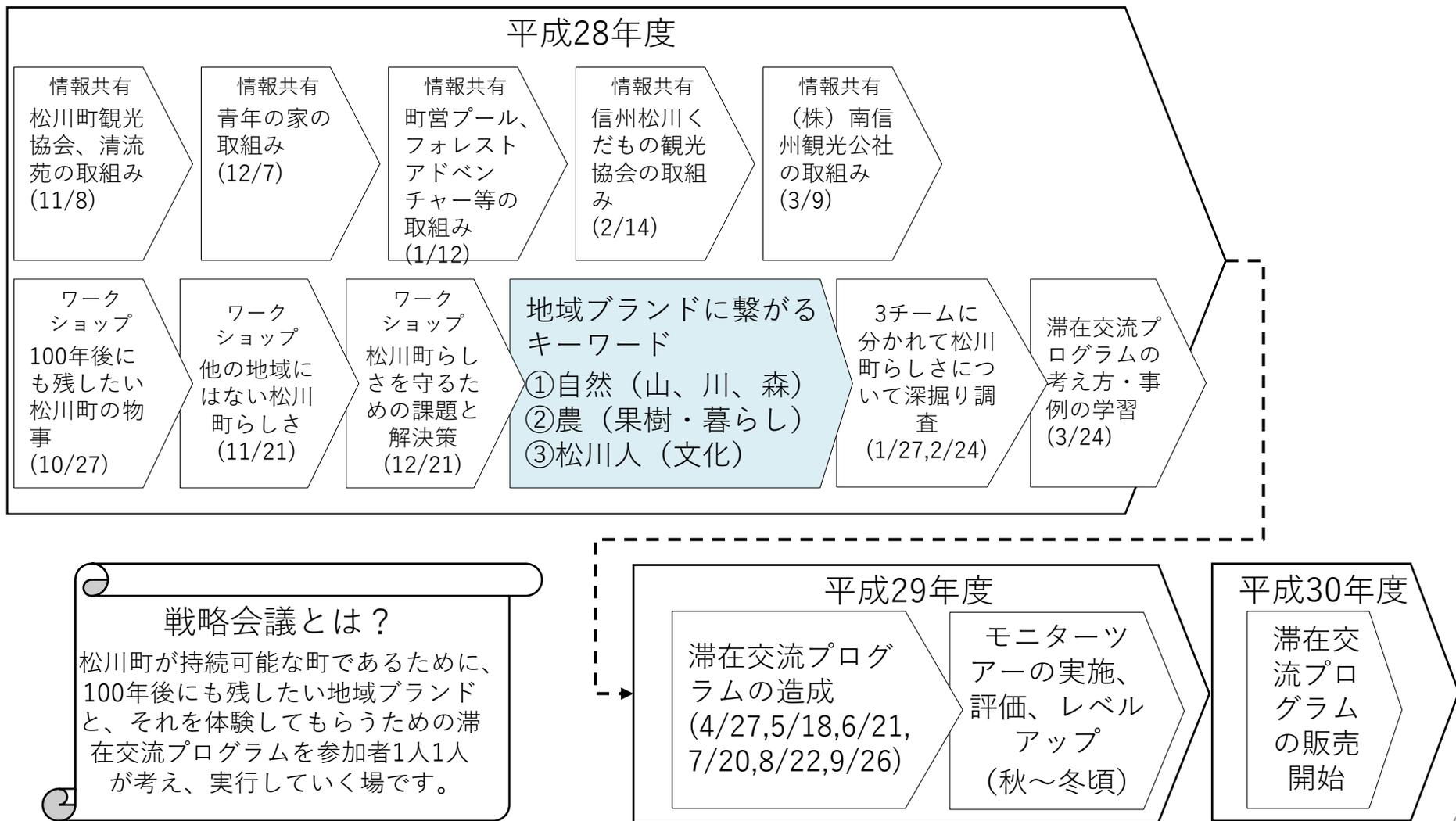
「戦略会議」→松川町の地域ブランドや滞在交流プログラムを考え、実行していく町民有志参加型の集まり。

「観光局設立検討委員会」→観光・交流の関係団体で構成する。観光局の事業計画、組織体制等を検討する。

1-2.観光交流地域づくり戦略会議

- 【28年度】
- ・ 町内の取組みの情報共有、ワークショップを通じた100年後も残したい
 - ・ 松川町の地域ブランド（競争力のある松川町らしさ）を考える等の棚卸し作業

- 【29年度】
- ①松川町の地域ブランドを体験してもらうための「滞在交流プログラム」づくり
 - ②地域ブランドの言語化（キャッチコピー、ストーリー等）



2.設立の目的（意義）

「観光」を手段としたまちづくりにより地方創生を実現する！

住んでよし → 訪れてよし → 定住・移住してよし

①滞在交流型 の観光の推進

- ・観光地に呼び込む観光ではなく、地域に滞在して地域の人と交流する滞在交流型の観光に取り組む。

②産業の活性化・雇用創出

- ・滞在交流型の観光で農業をはじめ第1～3次産業全体を活性化させる。

③定住・移住 の促進

- ・地域外の人との交流を通じて、郷土愛や地域の誇りを醸成し、Uターンを促進する。

(1) 観光交流事業

地域ブランドを見出し、それらを体験できる滞在交流プログラム（農業、自然、民泊、施設サービス等の旅行商品）を作り・育てる。

(2) 新たな法人組織

上記の目的を実現するため、左記の事業を推進する民間手法と経営感覚を持った専門人材による組織体制を確立する。
【★日本版DMO】

★日本版DMOとは？

※DMO（Destination Management Organization：デスティネーション・マネジメント・オーガニゼーション）とは、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。

日本版DMOの役割、多様な関係者との連携



日本版DMOの役割

- ① 日本版DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての **多様な関係者の合意形成**
- ② **各種データ等の継続的な収集・分析**、
・ **明確なコンセプトに基づいた戦略の策定**、
・ **KPIの設定・PDCAサイクルの確立**
- ③ 関係者が実施する **観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション**

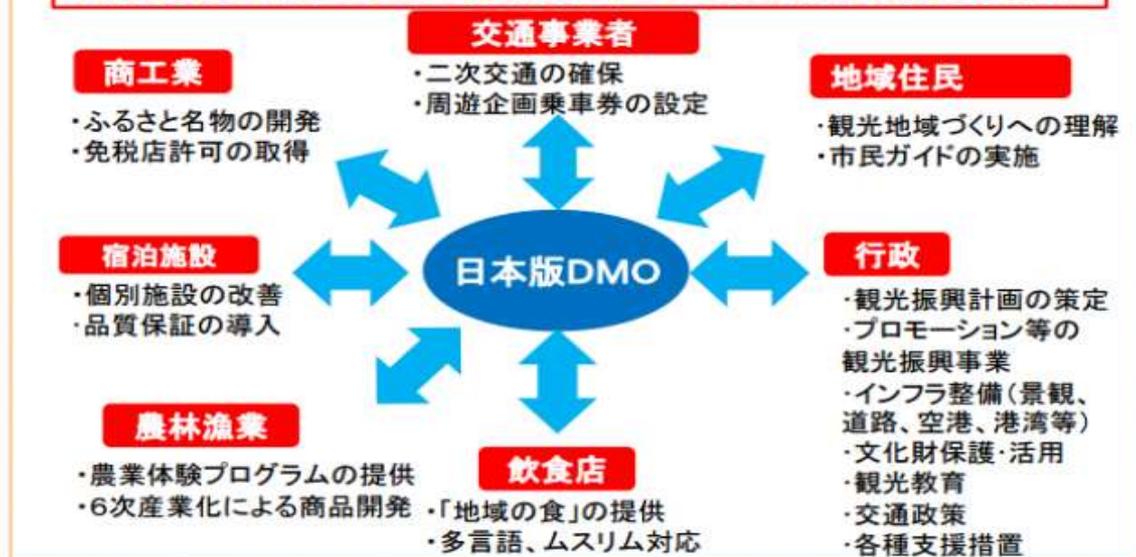


観光地域づくりの一主体として実施する個別事業

(例)・着地型旅行商品の造成・販売、
・ランドオペレーター業務の実施 等

多様な関係者との連携

内外の人材やノウハウを取り込みつつ、多様な関係者と連携



地域一体の魅力的な観光地域づくり
戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

観光客の呼び込み

観光による地方創生

3.松川町版DMOの5つの特徴

①公共目的をもちつつも民間経営（組織）

- ・利益を追求するが私的分配しない、公共目的に活用する一般社団法人
- ・町と委託契約（観光による経済・雇用・住民参画および移住効果などの指標（公益目標））
- ・民間手法と経営感覚をもった専門人材の雇用と育成

②“来訪者”と“地域住民”とがつながる松川町ならではの滞在交流プログラムの創出

- ・松川ならではの自然、人、農的生活や風景を素材にした情緒的価値を生み出す滞在交流プログラムを創出する。

③地域の「泊食過」旅をコーディネート販売するワンストップ窓口

- ・発地旅行会社などとの連携で修学旅行、企業研修などの団体旅行を販売する。
- ・個人向けに着地型旅行商品（過ごし方や体験＋泊＋食）を企画販売する。
- ・インバウンドの旅行もコーディネートする。

④町施設経営（指定管理制度）による自主事業（自主財源）

- ・旧松川青年の家（現在後利用を検討中で未確定）等を経営する。
- ・町営温泉宿泊施設清流苑やフォレストアドベンチャー松川との連携

⑤地域ブランドの形成

- ・こうした事業をつうじて、「松川ブランド＝〇〇〇〇〇？」をマーケットで確立する。（この地域ブランドは住民が100年後の松川町に遺したいものでもある）

4-1.経営理念

大項目	事業項目
(1) コンセプト [理念]	松川町の目指すべき将来像 = 100年後に残したい地域ブランドを、経営理念に置く。 ・現在、観光交流地域づくり戦略会議で議論検討している地域ブランド（キーワード＝農・自然・松川人）を基に、設立検討委員会において決定する。
(2) ミッション [4つの使命]	コンセプトを実現するための組織の役割や取り組み ①地域ブランドの構築 旅行先、移住先に選んでいただくため松川町は競争力を高める必要があります。そのため地域ブランドを言語化し、さらに町の方と共に地域自体に磨きをかけいきます。 ②滞在交流型の観光の推進 観光地や施設に人を呼び込む観光ではなく、地域に滞在して地域の人と交流する滞在交流型の観光に取り組みます。 ③産業の活性化と雇用創出 滞在交流型の観光で農業をはじめ1-3次産業全体を活性化させ、地域ならではの魅力的な雇用を生み出します。 ④定住促進 地域外の人との交流を通じて、郷土愛や地域の誇りを醸成するとともに、松川町に住む価値を向上させ、Uターン（さらにはIターン）を促進します。

4-2.経営目標

大項目	事業項目
<p>(1) 公益目標</p> <p>※主に委託事業等を実施することによって、どのような成果指標を達成するのか、ということを目標として示したもの</p>	<p>地域全体の経営目標</p> <ul style="list-style-type: none">・「第5次総合計画（2016年3月）」や「まち・ひと・しごと総合戦略（2015年10月）」と整合させた地域全体にとっての経営目標を定める。 <ol style="list-style-type: none">①観光利用者数（県観光地利用統計調査）②観光（旅行）消費額（ 〃 ）③マーくんカードポイント発行額...
<p>(2) 自主事業目標</p> <p>※主に自主事業に関する目標数値を示したもの</p>	<p>持続可能な組織として必要となる自主事業目標</p> <ol style="list-style-type: none">①観光ワンストップ窓口（観光案内所）利用者数②滞在交流プログラム参加者数③農家民泊事業（ホームステイ等）宿泊者数④ふるさと納税の納税者数、納税額⑤旧松川青年の家利用者数（⑥清流苑延宿泊者数）（⑦フォレストアドベンチャー松川利用者数）...

5-1.事業計画（現時点案／3か年計画等別途検討中）

大項目	事業項目
<p>(1) 公益事業</p> <p>※DMO（専門性、民間経営手法）が担うことで相乗効果を生み出す公益事業</p>	<p>①観光ワンストップ窓口 ②観光統計調査事業 ③観光広報ブランディング事業 ④農家民泊事業（南信州観光公社） ⑤滞在交流プログラム造成事業 ⑥旧松川青年の家後利用（社会教育事業部分）</p>
<p>(2) 自主事業</p> <p>※地域ブランドを具現化するために必要となる自主事業</p>	<p>①滞在交流プログラム活用 ②農家民泊事業（新規） ③ふるさと納税返礼品事業 ④旧松川青年の家後利用（自主事業部分）</p>
<p>(3) その他</p>	<p>・清流苑との連携 ・フォレストアドベンチャーとの連携</p>

- 町からの【受託事業】分については、現在当該事業に関わっている人件費相当額を基本として事業収入（委託料額）とする。今後精査を行っていくものですが、町職員については相応する職員数の削減が図られるものと想定されます。
- 【自主事業】については、3～5年程度を目途として、人件費相当額を稼ぎ出す経営を行うことを目標とします。（当初立ち上げ時には、地域おこし協力隊・集落支援員等の制度（財源）を活用するものとします。）

5-2.関係団体等との協議等の状況

関係団体等	協議の状況
松川町観光協会	・観光局（仮称）の設立に伴い、発展的解散とする。観光協会が担っていた役割を、観光局に引き継ぐ。（8/29理事会、9/21臨時総会決定）
信州松川くだもの観光協会	・案内,受入,宣伝を中心に、観光局へ委託したい意向、H29年1月～協議中）
交流センターみらい運営委員会	・みらい運営委員会は営農支援事業に絞り、観光交流事業の役割は、観光局（仮称）へ移管した方が良い。との方向性となっている。（8/29委員会、9/25委員会）

役場担当課係	業務内容	協議の状況
産業観光課 商工観光係	(1) ①観光ワンストップ窓口 ・観光案内所、果物狩り案内	受委託の方向性で協議中 ・
	(1) ③観光広報ブランディング ・観光広報誌、HP	受委託の方向性で協議中 ・観光協会事業については既に準備室で実施
	(1) ●松川IC駐車場の管理運営	受託しない方向性で協議中 ・
産業観光課 農業振興係	(1) ④農家民泊 ・南信州観光公社（株）事業の受入 (2) ②農家民泊 ・自主事業	・南信州観光公社（株）事業については、町と観光局のどちらが担任すべきか協議検討中 ・自主事業については、設立後、農家民泊部会の設置なども踏まえて検討していく必要あり。
まちづくり政策課	(2) ③ふるさと納税返礼品事業	受委託の方向性で協議中
	(1) ②観光統計調査事業 ・観光客、宿泊数、満足度等	協議中
生涯学習課、まちづくり政策課、産業観光課	(1) ⑥松川青年の家後利用 ・社会教育事業部分 (2) ④松川青年の家後利用 ・自主事業	検討中

5-3.個別の事業計画（現在関係団体、町担当部署と協議精査中）

(1) 事業名：

①目的：

②事業内容：

③収支計画：

	収入	支出	収支
公益事業	人工数	積上	—
自主事業	売上手数料	積上	

6-1.全体の組織体制（一般社団法人）

理事会

○理事：5名程度

- ・観光局の目的（ミッション）に対し責任感が強い理事会する。
- ・弾力的な事務執行のため、事務局長は理事を兼ね、理事の人数は必要最小限とする。
- ・【理事の構成例】理事長（民間）、副理事長（民間）、理事（民間）、理事（行政）、業務執行理事（行政／事務局長を兼ねる）

○監事：2名 ・規定上は「1名以上」であるが複数名とする。

事務局（業務執行組織）

○事務局長：1名（行政職員を派遣/業務執行理事）

- ・弾力的な事務執行のため、事務局長は理事を兼ねる。

○事務局：5～6名

- ・[総務] [企画営業] [広報宣伝] [滞在交流事業]等を担当する民間手法を経営感覚を持った専門人材を確保する。
- ・H29予算により2名を現在募集中。
- ・事務所は、交流センターみらい及び旧松川青年の家に置く。
- ・当初は町職員として派遣し、財源は地域おこし協力隊、集落支援員制度等を活用する。

観光・交流地域
づくりアドバイザー

高砂樹史氏

部会

- ・観光局が行う事業や連携事業について情報共有、意見交換を行う場とする。
- ・【部会の例】
農家民泊部会、広報宣伝部会、宿泊施設部会、農業・生活体験部会、自然体験部会等

関係団体連絡会

- ・各団体との意思疎通、情報共有、意見聴取等
- ・現在の“設立検討委員会”の構成団体等で構成することを想定しています。

会員

- ・会費納入により会員となる。
- ・以下のような方々に是非参加していただきたいと考えております。
- ・【例】
町、商工会、JA、くだもの観光協会、マーくんカード事業組合、町料飲組合、南信州松川りんごワイン振興会、区、事業者・個人等

6-2. 理事会及び事務局体制

理事会（役員）の構成の考え方については、設立検討委員会で原案を検討していただきたいと考えています。

（理事会）

役割	出身団体等
理事長（1名）	
副理事長（1名）	
業務執行理事（1名）【常勤】	・ 事務局長
理事（〇名）	
監事（2名）	

・ 責任感の強い理事会とするため、月に1回程度の理事会を開催し、経営指標や財務諸表等に基づき、経営判断を行うことを想定しています。

・ 尚、これまでの検討委員会において、理事長は常勤とした方が良いのではないかという意見もあります。

（事務局）

主な役割	業務内容
事務局長 [行政派遣]（業務執行理事）	事務局総括、総務
職員① [協力隊等]	○マーケティング、体験プログラム、観光ワンストップ窓口
職員② [協力隊等]	○広報・ブランディング、体験プログラム、観光ワンストップ窓口
職員③ [協力隊等]	○青年の家後利用、体験プログラム、観光ワンストップ窓口
職員④ [協力隊等]	○体験プログラム、観光ワンストップ窓口
職員⑤ [行政派遣]	青年の家後利用、総務

6-3. 事務局体制 (H30年4月時点での想定される業務と職員体制イメージ)

下記構成は、現在の観光局設立準備室職員を当てはめたものであり、現時点で決定しているものではありません。

職員 [主な担任業務]	[業務項目]	左記のうち具体的な業務内容 立ち上げ時 (H29 - 31程度)
片桐雅彦 [①全般]	①総務	①-1総務管理
	②滞在交流プログラム	②-1滞在交流プログラムの企画造成・実施 (H29-) ②-2農家民泊の受入れ・推進拡大 (民泊部会) (H30-31)
柳原猛 [②③④⑤⑥]	③青年の家あと利用	③-1施設貸出、宿泊事業 (H30-) ③-2自然体験、研修プログラムの企画造成・実施 (H30-) ③-3青年の家後利用施設整備 (未定：H29概設計補助金申請、H30-31工事)
	④広報・ブランディング	④-1観光パンフレット一元化リニューアル (H29観光ガイド (果物狩り編)、H30-31観光ガイド刷新) ④-2観光ワンストップWEBサイトリニューアル (H29仕様作成、H30構築) ④-3ふるさと納税事業 (H30-)
間瀬紋子 [②④⑤]	⑤観光ワンストップ窓口	⑤-1みらいでの観光、くだもの狩り及び体験プログラム案内 (H29-) ⑤-2観光に関わるウェブサイト、SNSでの情報発信、メールの問合せ対応 (H29-)
新職員1[H29予算] [②③④⑤]	⑥マーケティング	⑥-1アンケート調査 (H29-) ⑥-1KPIの設定管理 (H29-)
新職員2[H29予算] [②③④⑤]		
田辺哲哉 [②⑦]		

7.検討事項一覧（戦略会議・設立検討委員会）

No	項目	内容
1	経営理念 (1) コンセプト (2) ミッション（使命）	(1) 8ページ（精査中） (2) 8ページ
2	経営目標 (1) 現状と課題 (2) 経営目標	(1) 検討中（事務局で整理中） (2) 9ページ（検討中） ①公益目標（地域経営数値） ②自主事業目標（組織経営数値）
3	事業計画（1年、3年） (1) 事業計画 (2) 個別事業詳細計画 (3) 収支計画	(1) 10ページ（検討中／協議状況11ページ） (2) 12ページ（検討中） (3) 12ページ（検討中）
4	組織 (1) 理事会 (2) 事務局体制 (3) 部会等 (4) 定款・規約 (5) 組織名称	全体については13ページ (1) 13、14ページ（検討中） (2) 13、14、15ページ（検討中） (3) 検討中 (4) 検討中 (5) 検討中